

2018WORLD ROWING UNDER23 CHAMPIONSHIPS REPORT 1 (7/19)

7月19日 (木)

U23世界選手権日本代表チームは、埼玉県戸田での国内最終合宿を終え、いよいよ戦いの地、ポーランド・ポズナン向かいます。この日は羽田空港から選手16名・スタッフ3名の計19名が移動することになりました。選手団は航空チケットを受け取り14:05定刻通りのLH717便に乗り込み、ドイツ・フランクフルト空港経由でポーランド・ポズナン空港に向け飛び立ちました。

行ってきます！
応援よろしくお願いします！！



後列左から、BLM1x伊藤選手(早稲田大学)、BLM4x一瀬選手(仙台大学)、BLM4x武田選手(関西電力美浜)、BLM4x宮浦選手(中央大学)、BLM4x新井選手(慶應義塾大学)、BM2x櫻間選手(同志社大学)、BLM2x木村選手(日本大学)

前列左からBW2-高野選手(立命館大学)、BW2-西原選手(東北大学)、BW2x中条選手(DENSO)、BW2x米川選手(早稲田大学)、BLW4x成瀬選手(明治大学)、BLW4x石垣選手(法政大学)、BLW4x補漕安井選手(早稲田大学)、BLW4x瀧本選手、BLW4x高島選手(共に明治大学)



現地の方々に交じり、フランクフルト発ポズナン行のLH1380便に搭乗する選手団一行。



現地時間21:45(日本時間翌20日4:45)にポズナン空港に到着し、手荷物受取場所に到着した選手団一行。



ポズナン空港の到着ロビーで、ヤギのマスコットのぬいぐるみを肩車してにこやかに選手団を迎えてくれた現地のスタッフ。
肌寒い中既に1時間ほど待機し、この後も到着するチームを迎え入れるそうです。現地の方々の温かいお出迎えに感謝です。

21:45ポズナン空港に到着した日本代表選手団は、大会OCが手配してくれた車両にてホテルに向かいました。
バスはスムーズにポズナンの中心部にほど近いホテルに到着し、無事チェックインできました。
約16時間の移動を終えた選手たちは、明日はいよいよコース入りです。